

『しんりん号』発車！！



式典でのテープカットの様子

横浜市営地下鉄の車内外に森をイメージしたラッピングを施した『しんりん号』が登場。この車両は、国際森林年の今年、森のもつ魅力やすばらしさを体感し、森の役割や森を育てることの大切さを知ってもらう機会を都会にいながら理解できる空間

になっています。

外装及び車内の壁には、三井物産所有の森林や水辺の様子がラッピングされ、天井からは、横浜市の精華小学校の生徒がつくったちぎり絵、床には点々と切り株の絵が表現されています。同市営地下鉄で本格的な全面ラッピングは今回が初めてのこと。

11月1日、あざみ野駅での発車を前に行われた報道関係者、一般乗客等に対する写真撮影や一般乗客等に対する写真撮影や内覧会では、車内の思い思いの場所でラッピングを背景に写真を撮るとる人、自分のちぎり絵をさがし当てて記念写真を撮る親子連れが見られました。

『しんりん号』は二見横浜市交通局長、末松林野庁林政部長、中田三井物産フォレスト社長及

社内の様子



び青木三井物産理事によるテープカットの後、11時32分、岸セインター南管区駅長の号令で発車しました。同車両は12月9日まで、あざみ野駅から湘南台駅間を運行されます。運行時刻表は次のアドレスでご確認下さい。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/koutu/sub/tokubetsu/>



式典で挨拶する末松林政部長